

## 桜、焔の中神輿が繰り広げる勇壮な歴史绘卷

延暦 10 年(791)、桓武天皇が日吉社に2基の神輿をご寄進されて以来 1200 年以上の歴史を有する山王祭。 西本宮 大己貴神・東本宮 大山咋神のご鎮座の由来をたどりながら、天下泰平・五穀豊穣をお祈りします。 祭礼中、山王七社神輿が登場し、桜満開の中、湖国三大祭にふさわしい勇壮な神事が行われます。







### の 神 事 12 日

# 一基の神輿が八王子山を出発 もとの東本宮へ鎮まる



一本宮へと担ぐ。 基の神輿を激しく揺すり 宮 落 し 神 事 13 日



渡り

い稚児が、

従者を引き連れ



時間はおおよその目安です

12 14 13 H 日 H 18 時 30 分 20 時 30 分 10 13 16 18 時30分 時 時 30分 00分 00 00 分 栗が船が例 午ま 宵』花 津っ渡と祭 宮々渡 0 御書 神 落 n 式 事

神

事

源

大政

御。 供 献 納 七 祭 本 柳 西 本 0 宮 浜

山王総本宮

日

吉 生

馬

奥宮出

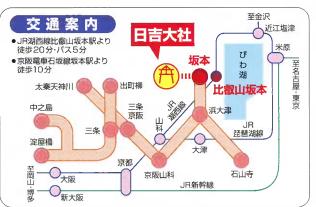
生

源

日吉大社 検索

# 玄大社

〒520-0113 滋賀県大津市坂本5-1-TEL 077-578-0009 FAX 077-578-0134 E-mail: info@hiyoshitaisha.jp



(公社) びわ湖大津観光協会・坂本観光協会

# 平成27年 日吉大社 山王祭

日時	祭典と神事	祭場	時間	備考
3月1日		奥宮両社へ献燈	毎夕	
1日 (日)	神輿上げ	牛尾・三宮仮屋前出発	午前10時	仮屋前から2社の神輿を奥宮へ渡御
			午前11時半頃	
27日	真榊神事	那波加神社~広芝	午後6時半	榊山から大榊を伐り出し広芝へ渡御
30日	おいで神事	広芝~大社	午後7時	広芝で降神、大榊を大社へ渡御
4月3日	大榊神事	西本宮~	午後7時	大榊が坂本、下阪本の町内を練り歩いた後
		~天孫神社	午後9時頃	大津の天孫神社へ渡御
5日	花渡り式抽選清祓	東本宮	午前10時	4月13日花渡り式の巡行順位を抽選
12日	禊神事	大宮川	午前8時	神職、駕輿丁
	清はらい	走井の祓所	午前10時	神職、駕輿丁、一般参列者
	午の神事	町内練り歩き	午後 5 時頃	駕輿丁、大松明の練り歩き
		生源寺	午後7時頃	読み上げ(駕輿丁の点呼)
		奥宮山頂出発	午後8時半頃	牛尾・三宮両社から二柱の荒魂を東本宮へ
		東本宮拝殿到着	午後 9 時頃	「シリツナギの神事」夫婦神の結婚を表すとされる
	神輿出し神事	西本宮·宇佐宮·白山宮	午前9時	3社の神輿を西本宮拝殿へ渡御
	神輿入れ神事	東本宮・宵宮場	午前9時半	4社の神輿を宵宮場へ渡御
	献 茶 祭	宵宮場	午前11時	4社の神輿に日吉茶園の茶を献ず
	花渡り式	参道・宵宮場・西本宮	午後1時	稚児と甲胄武者の行列
13日	未の御供献納祭	宵宮場・西本宮	午後3~5時	京都市室町仏光寺の日吉神社から奉納
(月)	宵宮落し神事	町内練り歩き	午後5時	駕輿丁、大松明の練り歩き
		生源寺	午後 7 時頃	読み上げ(駕輿丁の点呼)
		宵宮場	午後7時半頃	上賀茂大神御出現の神事
		西本宮拝殿到着	午後 9 時頃	山王7社の神輿が拝殿に総て揃う
14日(火)	例祭	東本宮	午前8時半	東本宮より境内各社を巡拝
		西本宮	午前10時	天台座主による五色奉幣等が行われる
	御浦神事	II	午後1時	神馬の渡御
	大榊還御	I)	午後1時	大榊が天孫神社から還御
	拝殿出し神事	II .	午後1時半	山王7社の神輿を拝殿から楼門前に遷す
	神輿神幸	西本宮前参道~	午後2時半	山王 7 社の神輿出発
		坂本~下阪本 町内	~午後4時頃	町内を7社の神輿が神幸
	船渡御	七本柳	午後4時頃	鎌倉時代頃洪水をきっかけに始められた
	栗津の御供献納祭	唐崎沖	午後4時半	西本宮ご鎮座に縁の深い膳所五社による、御 供を湖上にて献上
	神輿上陸	下阪本・比叡辻若宮港	午後5時半	7社の神輿が神幸の隊列を整える
	神輿還御	若宮港~日吉大社	午後 5 時半	町内を7社の神輿が神幸し各神輿庫へ納奉る
15日	酉の神事	東本宮から各社	午前10時	祭礼終了の御礼巡拝
(水)	船路御供献納祭	西本宮	午前10時半	八屋戸鎮座の八所神社氏子中から御供献上